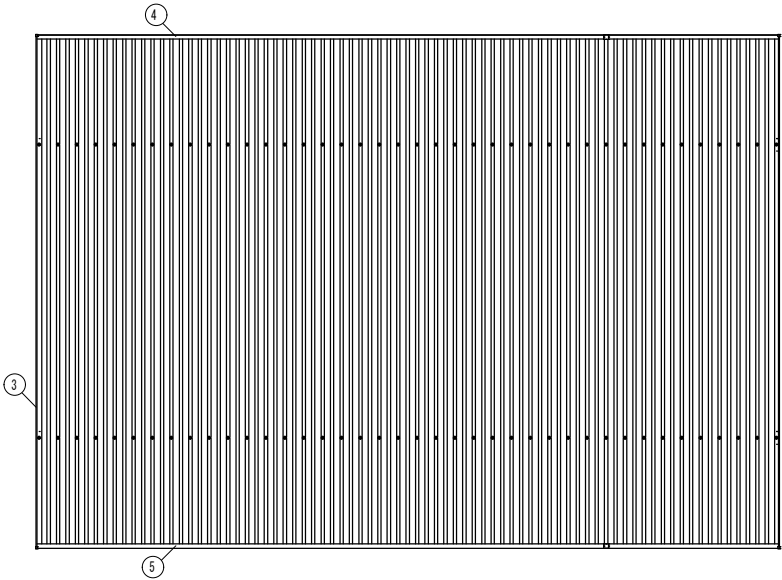
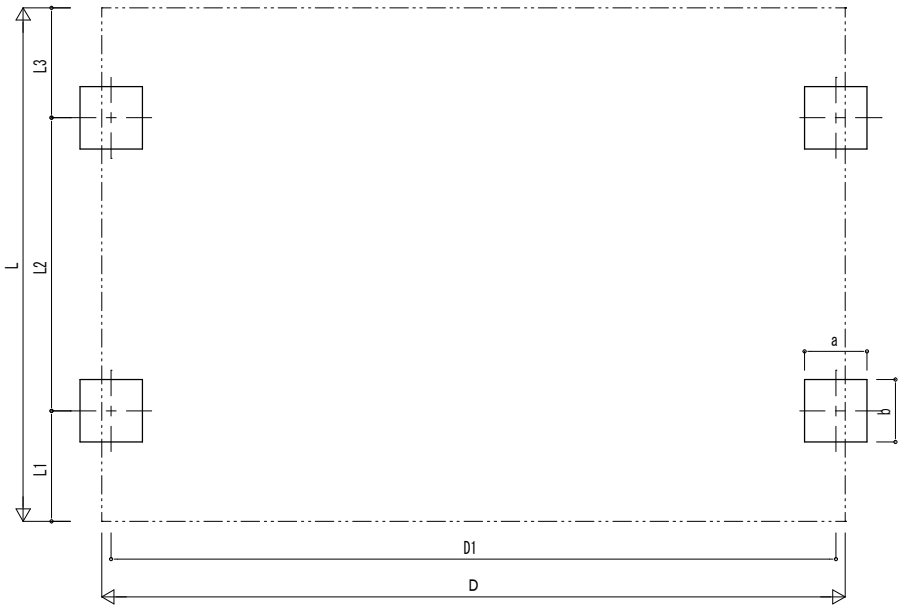


■姿図



■基礎配置図



■基礎寸法表

C

間口呼称	奥行呼称	独立基礎			土間コンクリート考慮基礎			土間コンクリート同時施工基礎		
		地耐力[kN/m ²]			地耐力[kN/m ²]			地耐力[kN/m ²]		
		30	50	100	30	50	100	30	50	100
80	55	1100	1010	740	640	640	640	810	780	750
	60	1130	1050	760	670	670	670	850	820	790

・H3500の場合、独立基礎は150、土間コンクリート考慮基礎は50、土間コンクリート同時施工基礎は100足した寸法にしてください。

■土間同時施工基礎アンカー本数表

間口呼称	奥行呼称	アンカー本数
80	55	4
	60	

・柱1本あたり

■間口-奥行-高さ寸法表

A F

間口呼称	奥行呼称	D	D1	L	L1	L2	L3
80	55	7870	7673	5432	1169	3100	1163
	60			5943	1273	3400	1270

間口呼称	奥行呼称	高さ呼称	H	H1 E	H2	H3 E	H4 G
80	55	23	2300	2618	2403	2799	2663
	60			2614	2413	2813	2673

・H=2500 (H=3000) <H=3500>の場合、H1、H2、H3、H4に200 (700) <1200>足した寸法にしてください。

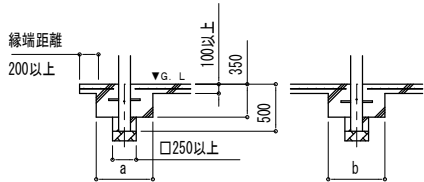
■主要部材材質一覧

主要部材	材質	表面処理
①柱	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
②梁	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
③鼻隠し(側面)	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
④鼻隠し(水上側)	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑤鼻隠し(水下側)	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜

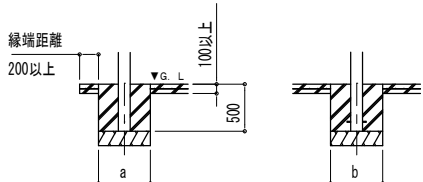
D : 間口
D1 : 柱芯々(間口方向)
L : 奥行
L1 : 柱芯～屋根端部(水下側)
L2 : 柱芯々(奥行方向)
L3 : 柱芯～屋根端部(水上側)
H : 高さ (G.L～梁下(水下側))
H1 : G.L～屋根上端(水下側)
H2 : G.L～梁上(水上側)
H3 : G.L～屋根上端(水上側)
H4 : 軒高 (G.L~梁上(水上側))
a : 基礎 (間口方向)
b : 基礎 (奥行方向)

D ■基礎断面図

●土間コンクリート同時施工基礎の場合



●土間コンクリート考慮基礎の場合



変更記事

設計監理

殿

工事名

ゆき盛くんⅢ・耐風くんⅢ

照査

担当

作図

尺度

御受領印

施工

殿

図面名

積雪30CM仕様 3台用 単体セット 柱4本仕様

1/80

年 月 日

Daisen (株)大仙